

バリトン

近野 賢一

リートデュオリサイタル

ピアノ

岩田 瑠奈

~セレナーデ~ Ständchen



Programm

F. シューベルト
水の上で歌う
セレナーデ
ミューズの子

F. Schubert (1797-1828)
Auf dem Wasser zu singen
Ständchen
Der Musensohn

J. ブラームス
貴女はなんと、私の女王さま
恋人のところへ行く道
セレナーデ

J. Brahms (1833-1897)
Wie bist du, meine Königin
Der Gang zum Liebchen
Ständchen

E.W. コルンゴルト
セレナーデ
夜のさすらい人

E.W. Korngold (1897-1957)
Das Ständchen
Nachtwanderer

H. ヴォルフ
アイヒェンドルフ歌曲集より
セレナーデ
夜の魔法
郷愁

H. Wolf (1860-1903)
Das Ständchen
Nachtzauber
Heimweh

R. シュトラウス
セレナーデ
憩え、わが魂よ!
献呈

R. Strauss (1864-1949)
Ständchen
Ruhe, meine Seele!
Zueignung

ほか

名古屋公演

京都公演 (公財) 青山財団助成公演

2017年 9月16日(土)
14:00開演 (13:30開場)

2017年 9月22日(金)
18:30開演 (18:00開場)

メニコン ANNEX HITOMIホール

青山音楽記念館 バロックザール



入場料：一般 3,000円 学生 2,000円 未就学児のご入場はご遠慮ください

チケット販売
お問い合わせ

090-1285-4639
HITOMIホール ANNEX事務局 TEL: 052-935-0918 (名古屋公演)
青山音楽記念館 TEL: 075-393-0011 (京都公演)

近野 賢一&岩田 瑠奈 リートデュオリサイタル

Lied Duo Recital



Kenichi
KONNO



Runa
IWATA

近野 賢一 (バリトン)

北海道出身。新潟大学教育人間科学部音楽科を経て、京都市立芸術大学大学院修士課程音楽研究科修了。2007年に渡独し、フライブルク音楽大学リート・オラトリオ科及びオペラ科を修了。ミュンヘン音楽大学リート科を修了後、2012年に帰国。これまでに、声楽を箕輪久夫、宇野徹哉、福島明也、マルクス・ゴリツキの各氏に師事、リート解釈を岡原慎也、ハンス＝ペーター・ミュラー、ヘルムート・ドイチュ、ジークフリート・マウザーの各氏に師事。シューベルトアールデ(シュヴァルツェンベルク)、ヨーロッパ音楽祭(シュトゥットガルト)、サイトウキネンフェスティバル松本ほかにて、E.アメリンク、J.デムス、白井光子、D.ヘンシェル、R.トレケル、T.クヴァストフ、F.シュヴィンハンマー、W.リーガー、R.ヤーコプス各氏のマスタークラスを受講。国内外にて意欲的にドイツ歌曲リサイタルを行い『遥かなる恋人に』『美しい水車屋の娘』『冬の旅』『詩人の恋』『リーダークライスop.24&39』『四つの厳粛な歌』『リュッケルト歌曲集』『子供の不思議な角笛』『R.シュトラウス歌曲集』など多数の作品を取り上げている。オペラでは『フィガロの結婚』伯爵、フィガロ、『魔笛』パパゲーノ、弁者、『ペレアスとメリザンド』ゴロー等を演じ、ソリストとしては『マイ受難曲』『ヨハネ受難曲』『口短調ミサ』『レクイエム(モーツァルト、フォーレ、ブラームス)』『メサイア』『天地創造』『第九』『パウルス』『聖チェチーリアミサ』『戴冠ミサ』『さすらう若人の歌』などに出演している。2006年京都での歌曲リサイタルに対して青山音楽賞新人賞を受賞。友愛リートコンクール、JSGシューベルトコンクールの他、パツェヴィッチ国際室内楽コンクール(リート部門)など、国内外のコンクールで入賞を果たしている。現在、岐阜大学、名古屋音楽大学にて後進の指導にもあたっている。

岩田 瑠奈 (ピアノ)

愛知県出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業後、渡独。ミュンヘン音楽大学ピアノ科卒業、ディプロマ取得。2014年、同大学大学院リート科ピアノ専攻を最優秀の成績で修了、マスターディプロマを得た後、帰国。同年11月、名古屋にて帰国リサイタルを開催。クールシュヴェール夏期国際音楽アカデミー(フランス)、ミュンヘン国際音楽セミナー(ドイツ)他、イタリア、モンテプルチャーノにてヘルムート・ドイチュ、アンドレアス・シュミット、ジークフリート・マウザー、ドナルド・ズルツェン各氏による歌曲解釈マスタークラスを受講。在学中、多数の学内コンサートに出演する他、ドイツ・バード・ヘレンアルプにてマチネコンサート、エルマウ城内ホールにてリートリサイタル、ミュンヘンにてバイエルリッシー・フィルハーモニーによるカルミナ・ブラーナ連続演奏会出演。バイエルン州立歌劇場によるオペラプロジェクトに、コレパティートルとして参加。2008年京都・2009年名古屋にてデュオリサイタルを行う。これまでに、ピアノを磯村奈々、桐山春美、長谷智子、クリストフ・ジシュカ、ジョン・シュトラサーン、松田康子の各氏に師事。リート解釈を近野賢一、フリッツ・シュヴィンゲンハンマー、トビアス・トゥルニガー、ドナルド・ズルツェン、長谷智子の各氏に、フランスリート解釈をセリーヌ・デュティ氏、スラブリート解釈をエフゲニア・グレコバ氏に師事。室内楽をピアンカ・ボダリア、カタリン・ロータリングの各氏に学ぶ。現在、大阪芸術大学伴奏要員。関西歌曲研究会会員。

アクセス

